

# 財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 飛騨市

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
4,136	6,100	469	10,705

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	20,036	18,373	1,662	739	1,508	23,013	基金から1,486百万円繰入
情報施設特別会計	74	62	11	11	-	5	
給食費特別会計	56	56	1	1	-	-	
一般会計等	20,162	18,488	1,674	751		23,018	

「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	303	230	73	670	4	615	12	法適用
国民健康保険病院事業会計	1,598	1,650	51	1,434	175	982	561	法適用
国民健康保険(事業勘定)	3,294	2,859	436	436	114	-	-	
国民健康保険(直営診療施設勘定)	212	200	12	12	72	71	25	
老人保険特別会計	306	295	11	11	24	-	-	
後期高齢者医療特別会計	309	309	0	0	58	-	-	
介護保険特別会計(保険勘定)	2,637	2,390	246	246	346	-	-	
介護保険特別会計(事業勘定)	42	41	1	1	33	-	-	
駐車場事業特別会計	28	12	16	16	-	-	-	
簡易水道事業特別会計	264	239	26	22	135	1,129	844	
公共下水道事業特別会計	1,648	1,583	64	60	332	8,736	8,458	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	179	177	2	2	104	1,748	1,722	
農村下水道事業特別会計	313	308	5	5	199	2,436	2,308	
個別排水処理施設事業特別会計	25	24	1	1	14	110	97	
下水道汚泥処理事業特別会計	154	154	0	0	120	725	-	
公営企業会計等 計				2,916		16,552	14,027	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(～)で表示している。  
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
吉川国府給食センター利用組合一般会計	184	184	0	0	-	352	229	
吉川国府給食センター利用組合給食費特別会計	129	129	0	0	-	-	-	
岐阜県市町村退職手当組合	11,738	11,624	114	114	2,690	-	-	
岐阜県市町村会館組合	75	71	3	3	-	-	-	
飛騨農業共済事務組合	740	726	15	637	-	-	-	法適用
岐阜県後期高齢者医療広域組合一般会計	420	397	23	23	-	-	-	
岐阜県後期高齢者医療広域組合特別会計	161,139	155,554	5,585	5,580	-	-	-	
一部事務組合等 計				6,357		352	229	

## 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 買付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
飛騨市土地開発公社	39	126	11	-	-	-	-	-	
(株)味処飛騨古川	1	7	12	-	-	-	-	-	
(株)季古里	0	17	2	-	-	-	-	-	
(株)ねっとかわい	0	123	72	-	-	-	-	-	
(株)飛騨まんが王国	34	68	73	-	-	-	-	-	
(株)奥飛騨山之村牧場	11	23	5	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			175	-	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	2,682	2,616	66
減債基金	490	451	39
その他充当可能基金	4,234	3,797	437
充当可能基金計	7,406	6,864	542

(注)「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	10.04	7.00	3.04	13.22	20.00	水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	37.66	34.25	3.41	18.22	40.00	国民健康保険病院事業会計	-	-	-
実質公債費比率	13.8	14.8	1.0	25.0	35.0	簡易水道事業特別会計	-	-	-
将来負担比率	111.3	107.5	3.8	350.0		公共下水道事業特別会計	-	-	-
財政力指数	0.40	0.40	0.0			特定環境保全公共下水道事業特別会計	-	-	-
経常収支比率	85.9	84.7	1.2			農村下水道事業特別会計	-	-	-
						個別排水処理施設事業特別会計	-	-	-
						下水道汚泥処理事業特別会計	-	-	-

- (注) 1. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数( - )で表示している。  
 2. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。  
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。